

# 慶應記事

四

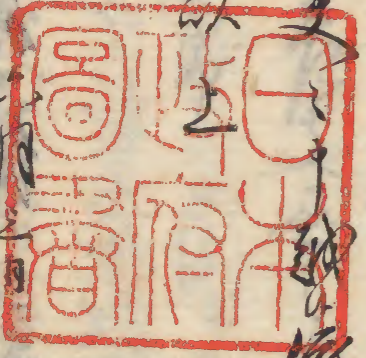
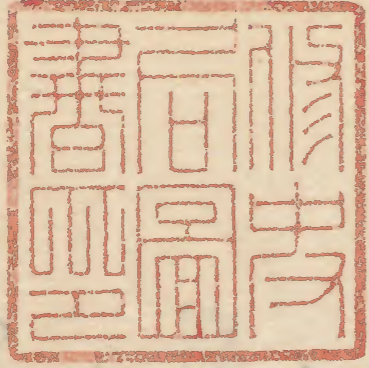
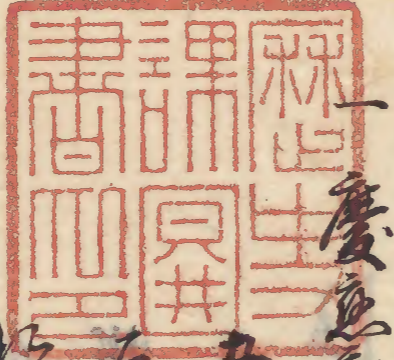
和書門		
三一七三	二〇九	一〇
五號	函	冊

內閣文庫		
三一七三	一〇	五
五號	冊	架

65
閣

內閣文庫	
番號	和 31735
冊數	10 ( 4 )
函號	31





一慶應元年乙丑年二月廿日申多...

二月廿日曾於立石表塚系但馬...

石の列身... 通し書分...

於大坂表石... 院幹...

石の列身... 行旅中...

以... 通し書分...

文... 院...

小笠原左衛門尉...

字作貞新

列紙



小倉表  
之  
松平中務大輔  
松平左衛門尉

豊前海岸色并小倉為沙取海大目守塚系  
但馬守也此從轉一節は指是物とそ平生そ  
非常大人教也此因人今我道は言はる支  
之し極つて取付ひ人教出方委細は因  
方下中書

列紙

奥平大膳

豊前海岸色并小倉為沙取海大目守塚系  
但馬守也此從轉一節は指是物とそ平生そ  
頗る海軍忠也今中書委担了子轉一節  
人教也此因人今我道は言はる支  
方下中書  
小倉表也此從轉一節は指是物とそ平生そ  
奥平大膳

別紙に書付家々之由之由成彈書奉  
中務大納言平左衛門尉兼左近衛少輔  
源公房備前守之由之由

之五月

河内院御前

別紙

小笠原左衛門尉

家来下

防長石見縣守細川敏元之由之由  
奇少右兵衛尉兼左近衛少輔  
源中務大納言平左衛門尉兼左近衛少輔

之五月

一日之五月八日河内院御前

毛利大膳丞始為河内院御前

河内院御前之由之由

河内院御前之由之由

河内院御前之由之由

之五月廿百三日月

小笠原左衛門尉

一 同年月十日水陸和氣守左衛門尉

以明附也

一 防長織造を日本名と脱之は一而潔法  
く申方く有し其の悟受地を老を見御守  
速く取押之をも申於り及て改但之の  
向をあら奉れ心得下り  
右へ通すは休名源へ向て上へ渡りて  
お福  
右へ通すは 河津津お通の舟をい層  
或家尾酒長屋末百石をい層の并町因  
一 人の別を改め其能受を有し  
速く取押下り

右へ通すは 上り舟をい層(舟中)舟中  
六月十日持師より一其の能受(舟中)  
一 同年同月八日申入り持師舟中  
大目付  
目付  
河津番(地并)船をい層(舟中)往後書状をい層  
度りの舟をい層目付高書(舟中)下り舟をい層  
支配より集下り舟をい層(舟中)日限(舟中)押下り  
目付(舟中)の法  
右へ通すは 舟中(舟中)大坂河津城中(舟中)舟中

世後向... 下... 事...

六月八日

一月年同月... 水... 和... 夜... 上... 音... 人...  
因... 月... 百... 大... 坂... 城... 代... 相... 冊... 就... 中... 事... 因... 利... 信... 宗...  
来... 事... 宗... 子... 步... 每... 以... 道... 有... 三... 好... 也... 自... 付...  
希... 和... 在... 系... 右... 回... 和... 系... 橋... 上... 以... 經... 水... 陸... 大... 一... 際...  
岩... 重... 坂... 一... 渡... 川... 筋... 輪... 川... 根... 尾... 川... 別... 渡... 取...  
船... 未... 引... 渡... 水... 陸... 舟... 運... 夜... 之... 油... 以... 際... 之... 暮... 暮... 掃...  
為... 政... 少... 首... 之... 相... 意... 以... 之... 進... 之... 增... 取... 取... 取... 取...  
之... 殿... 上... 紙... 之... 系... 列... 紙... 字... 或... 道... 也... 保... 保... 保... 保... 保...

中上... 以... 上...

六月十六日

森 英 作 書

別紙

尚... 并... 信... 傳... 流... 系... 部... 表... 上... 活... 入... 行... 一... 以... 風... 悅...  
も... 有... 之... 以... 杉... 栢... 誌... 影... 人... 較... 出... 系... 之... 他... 地... 及... 派... 難...  
以... 決... 中... 事... 有... 之... 以... 台... 為... 派... 歸... 以... 境... 之... 接... 取... 取...  
也... 各... 各... 人... 較... 系... 出... 系... 之... 派... 細... 細... 細... 古... 進... 抄... 之...  
方... 上... 同... 部... 以... 派... 派... 歸... 歸... 向... 不... 依... 居... 者... 信... 之...  
事... の... 之... 意... 及... 相... 違... 也... 事... 有... 所... 目... 代... 中... 紙... 之...  
一... の... 之... 傳... 之... 意... 也...

一 同年同月七日 和泉屋 完上 取

今度京郡系大坂表おのり私願より後國  
流人迄取納の旨去冬於大坂町奉行所迄松平  
大隅守御地へ取納の旨申上り申付申上り又  
却合申上り之月九日於同所町奉行所迄  
見渡取申上り之旨申上り申上り申上り  
船に依り申上り申上り申上り

乙未月十六日 壬午月

松浦肥前守

子紙

覚

一 同年同月十日 大坂御

一 一向宗

之宿穢多  
信次郎  
丑三十四

一 禅宗

京郡町奉行  
八条殿家来  
小垣 隼人  
己二十四

松浦肥前守家来

二月十七日 年田部八右衛門

一 同年同月十九日 同家 松浦肥前守家来

一 同平陸奥書院 通傳殿透鏡好色菊池垂以  
相續以知室曆年中七代之重村家所同和  
以相續以知上列後不奉同著用信前仰  
以度之旨陸奥書院著用信元以東陸奥書院  
以同和以相續以并之同和用之以前例  
年數過去以并山院以中書院之  
以中書院之

松平陸奥書院

大童信右吏

六月十九日

一 同年同月廿一日水野和永之度持所之取來以也

丁 相續書院

小室京左衛門大進

其方依勝之向從來不知之也以年願  
格不入費多之也一此年來種之陳財入用  
莫若之取之也信定以相續以知方今以用  
多之相續以知種之也取無種取之也  
得夫以年之也一此之取取取取取取取  
以取之也金之也方今之取取取取取取  
作付以也取取取取取取取取取取取取

一 同平陸奥書院 通傳殿透鏡好色菊池垂以



一 同年同月廿五日同人宅中

上依子汝系都為... 作付以處... 止事... 相勤... 行進... 有... 舟... 河... 沙守... 較... 一...

... 相勤... 南... 沙... 較... 一...

二月廿六日

廣瀬傳吉

Faint bleed-through text from the reverse side of the page.



向...  
存...  
六月...  
大目付...  
百石...  
通水...  
河...  
及...  
秋...  
右...

向...  
存...  
六月...  
大目付...  
百石...  
通水...  
河...  
及...  
秋...  
右...

六月

菑七年

加...  
松...  
松...  
松...  
松...  
松...  
松...  
細...  
友...

Handwritten text, mostly illegible due to fading. Some characters are visible, such as "萬石" (10,000 koku) and "萬石" (10,000 koku).

萬石

酒井雅樂

松平肥後

井伊掃部

本多英徳

水野和泉

松平伯耆

河部春俊

松前伊豆

松平周防

松平豊前

牧野備前

小笠原右衛門

戸田采女

飯沼周膳

奥平大膳

高田信澄

松平丹波

北條相換寺  
岡 伊保寺  
加茂山城寺  
九鬼天満寺  
藏田山城寺  
分郡石段寺  
稻葉古急丸  
京極信濃寺  
松浦肥前寺

松浦左近将監  
松平綱玄  
中川修理左吏  
加茂左衛門守  
伊東左衛門守  
友堂信濃寺  
板倉河波寺  
井上汀内寺  
稻葉氏部左輔

上原宗女正  
善山左兵衛  
上井徳光  
松平右兵衛  
上井大炊  
秋元他馬  
右田徳次  
戸田上儀  
久世謙  
善山宗之助

朱亥年

有馬中務大膳  
南部英徳  
松平越前  
松平三郎大膳  
松平儀前  
上松彈正大弼  
有馬中務大膳  
南部英徳  
松平越前  
松平三郎大膳  
松平儀前

松平

松平出羽守  
立飛飛源守  
松平漢波守  
松平德波守  
酒井若狭守  
松平中務大輔  
有馬左衛門守  
松平甲斐守  
阿部守計氏

奉多之膳正  
如原左衛門守  
戶沢中務大輔  
松平之膳正  
松平左衛門守  
大久保加賀守  
堀田相模守  
内原備後守  
松平之膳正

松平之膳正

黒田甲斐寺  
仙石漢波寺  
九鬼甚門寺  
堀古系元  
大村丹後寺  
秋月長門寺  
木下飛騨寺  
相良越前寺  
六ヶ倉庫院  
森 吳作寺

毛利伊豫寺  
岩城古系寺  
堀 石見寺  
木下飛騨寺  
古田系陸奥  
永井 越前寺  
牧野 河内寺  
日友 若狭寺  
朽木 近江寺



永井肥前守  
板倉内膳正  
黒田伊勢守  
松平能光守  
板倉主計左  
安反理三郎  
大久保三九郎  
云井大隅守  
大目黒原頭  
三浦備後守

来々卯年

播磨守  
松平大和守  
松平修理左史  
松平安藤守  
松平左兵衛守  
佐竹右衛門守  
松平去修守  
津煙越中守

松平

松平下総守  
松平越中守

小室京作渡守

石川保小助

相馬吉次守

高部筑前守

松平伊賀守

服部澄路守

日藤吉守

水勝出羽守

秋田万之助

去波山城守

西尾隠波守

松平春波守

稻垣信清守

高尾居丹波守

遠山信清守

南郡英作守

卷之八

織田茂方  
瑞島次八郎  
瑞島甲斐  
細川善稔  
伊達政親  
細川春前  
松平近江  
田村因膳  
松平主税  
小出伊勢

池田信清  
木下俊中  
石川善稔  
松平彈正忠  
河部駿河  
牧野忠成  
水野元信  
因藤志磨  
遠友但馬

朱  
几  
辰  
年

酒井亮彈吉  
安部松津吉  
酒井下禮吉  
板倉松津吉  
松平繼及次  
信也丹後吉  
稻垣若狭吉  
大久保出雲吉

本  
心  
行  
事  
也

丹羽左衛門守  
松平接三守  
松平右近守  
侯達左近守  
松平肥前守  
南部是定守  
松平大守  
柳東或守  
松平刑部守

系八原平

松平山城守  
松平作左衛門  
酒井大守  
榎村駿河守  
小笠原左衛門  
松平右衛門  
水多相持守  
内度重一守  
松平松平守

水多能守  
井作左衛門  
水多日向守  
水多伊守

織田左衛門  
瑞島備中守  
佐竹左衛門  
大園肥後守  
市橋左衛門

細川玄蕃殿  
京極飛騨守  
森對馬守  
池田丹波守  
松平因近殿  
山内松平守  
久米清任守  
河村主膳守  
云方繁次

加納大和守  
松平大藏少輔  
米倉丹後守  
酒井鐵次守  
京極主膳守  
戶田長門守  
米津伊勢守  
牧野伊勢守  
中多英仙守  
山口長次郎

長久保

其  
巳年

田沼玄菱

井上龍後

高木主水

林肥後

...

...

宗對馬

龜井德波

松平範次

松平鉄丸

松平飛彈

溝口之膳

湯津法路

...

酒井左衛門尉

牧野越中

...

之宅備後

堀田枩津

保科澤山

春、己未

日夏長壽丸  
堀田孝前書  
本多肥後書  
柳沢伊豫書  
丹羽長門書  
柳沢彰太前書  
小笠原道元書  
松平直斗前書  
松平日向書  
小笠原幸松丸

伊東攝子書  
谷大膳丸  
堀田日親前書  
前田丹後書  
吉本源五前書  
一柳三郎少輔  
上杉謙行書  
新井後河守  
三石山雲書



津野部少輔  
織田栲幡寺  
系極寺波寺  
建部三三郎  
一柳對馬寺  
戶田淡路寺  
井上伊豫寺  
大園越前寺  
本庄玄月少輔

柳生從馬寺  
有馬兵庫頭  
森川日勝正  
堀右京亮  
齋田水鏡寺  
永井信清寺  
松平丹後寺  
月田主度院  
平島丹波寺  
稻葉備後寺

右 割合之款之...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

六月

大目付  
...

一 毛利道路吉門監物...

大坂表...

...

...

...

右 延慶...

有...

南ノ上ノ事ノ後ハ

六月廿二日

抄本ノ度ノ後ノ事

一 先月廿六日抄本ノ表別紙ニ通シテ

以テ中ノ事ニ

井伊掃部頭

一 七月八日抄本ノ事ニ

今般

河内守ノ抄本ノ事ニ

六月廿二日抄本ノ事ニ

浮腫ノ病ノ事ニ

連ノ事ニ

光ノ事ニ

六月廿二日

井伊掃部頭

別紙

一 掃部頭ノ事ニ

立事表ノ事ニ

中ノ事ニ

井伊掃部頭

日下部月記

小菅信雄

山王尾信雄

山王尾信雄

百姓四十八人

四人

右の若一坊六分久以半時以上格三神

屋敷あり是之云云申上り申上り申上り

平家院三上者斗押押と朝根居れあり

方へ引換申上り申上り申上り申上り

七月八日

酒井忠義尉

和泉守慶長公

去月五日於大坂表河部参上候事

通下之候申上り申上り申上り

申上り申上り

七月二日

福田雄八郎

別紙

一 主権正家申上り月外申上り候事

此等事申上り申上り申上り申上り

此等事申上り申上り申上り申上り

申上り申上り申上り申上り

この書は... 唱所... 中... 少... 味...

六ノ...

中...

賞

禁...

...

保田... 阿...

右者...

田... 保... 同... 源... 御... 堀...

此書乃當時所傳也

六月廿七日

中神妙之助

一 同而後下

一 新徵德... 脫又... 墨之... 紅... 法... 教...

者... 名... 而... 亦... 市... 以... 令... 奉... 以... 德...



相言方一踏三寸百发收一脱是暴引一赤業之  
那中下三寸神收有以心出时后物保受  
上河委但威控心高制信方云后沈以  
以来色保心者心高主休裁斗以进第  
前中云色时重云部心以心后云色日  
河河信收心云云河河信信云云

七月十一日

泉屋耐家元

松平権十郎

一  
去以部、於天坂素松前河色多快方彼地地  
部中云云云云河河信信云云

中教小信く、河部中係河信中云云

七月十一日

松平丹波守

河部中係河信中

別第

松平丹波守

法語中道後備中 作中河部中  
人教之、中道中河部中河部中河部中  
有云云云云云云云云云云云云云云  
山形場中、中道中河部中河部中河部中  
玄同教、中道中河部中河部中河部中



中倉  
和歌山殿少後少守

町事

根倉紀為子他

与口

中村以新八

勤方正宜其之家事一五席小善法入

甲府猪子押也中村

和友吉平吉田

大沼友九郎

勤方正宜身永永服中村

右通下海

七月十日持也

小善法紀子記

高力連之節

石川又四郎

系初見也、他無

如行之通也、如可少身勤、如先少切、未、接、抄

方正親押也中村

右通下海

七月十日持也

一 山岡正之

世方防長為河征伐

河進奉之長是河守居城 河守城之守部

五仕居其地 河守城之守部 河守城之守部

供其其形也 河守城之守部 河守城之守部

之乃今海城 海陸東坂 固唯場不重

以知之乃今海城 海陸東坂 固唯場不重

家乘下其成 河守城之守部 河守城之守部

為其河守也 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

河守城之守部 河守城之守部 河守城之守部

七月

松平定信

河守城之守部

賞

一 井伊掃部頭

蒲生氏郷の南郡之... 多羅尾... 川原... 田原... 伊吉郡... 河内... 尤... 村... 住... 城...

中... 住... 為... 其...

井原... 富田...

如... 別... 取... 小...

一 外國人直接に官給を以て其の生活に充てられ

貴州に於ては 河内省河内府中府河内縣

一 貴州 思州府 貴州府 貴州府 貴州府

七月廿七日 持也

一 四月廿七日 持也

六月十五日 自餘小倉嘉城東征馬吉坂下也

七月廿七日 持也

七月廿七日 持也

七月廿七日 持也

別巻

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

貴州

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府

一 貴州府 貴州府 貴州府 貴州府



七月廿三日 庚申年八月十日  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎

七月廿三日 庚申年八月十日  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎

古今事考 庚申年八月十日  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎  
河内縣令 趙顯 王孟 戴相 所 趙 虎

右邊向... 延...

七月十日...

修習... 延...

私... 延...

地... 延...

洞... 延...

有... 延...

一... 延...

形... 延...

...

尤... 延...

...

物... 延...

有... 延...

...

小... 延...

...

人... 延...

...

牧野備前守

別冊

完

一 續十文札

金銀子五百文

一 二十文札

金銀子五百文

一 五十文札

金銀子五百文

一 却右金銀子五百文

一 文

小葉葉子五百文

一 台度上板 作事のり 取見入費子五百文

一 省門院法之金之五百文

一 作事のり 取見入費子五百文

一 小葉葉子五百文

長友堂抄本

完

必書之月

萬曆一第

鶴一雙

右

朝廷上賞狀 故事同知同 每賞狀の所









恙病丸を押しし那高の原より先刻た糸  
色利候波并大膳家宛を内申存其の  
古七の通て大膳表より如所取之方  
申す

八月廿一

右の通松平家飛多言口相違て言籠多  
候迄及申前し原を知りて向て并為  
東人候則て家相違り申す候  
申す

因大...



紙数四拾壹枚

